

報道関係者各位

PressRelease

平成 23 年 7 月 14 日

青梅商工会議所

+++++

スマートフォンを活用した

地域見守りシステム実証テスト 青梅で 8 月 21 日に実施

+++++

青梅商工会議所（東京都青梅市・会頭/舘盛和）は、障害者団体の年輪会（東京都青梅市・代表/山崎二郎）、(株)クレアンスメアード（東京都青梅市・代表/菊池一夫）、サンリツオートメイション(株)（東京都町田市・代表/鈴木一哉）および地域商店等との連携により、8月21日（日）に開催される「青梅ふれあい復興チャリティまつり 2011」において、スマートフォンを活用した地域見守りシステム実証テストを行なう。

この実証テストは、本商工会議所が運営する「ロボット産業活性化推進機構」の活動の一環として行うもので、開発支援中心になりがちな健康福祉分野のロボット開発支援の新たな手段として、商店や住民など地域のコミュニティとも連携し、見守りシステムの社会実装を目論む。

また、実証テストに先立ち、見守りシステムで利用する地域のバリアフリー情報の収集を、7月22日（金）、25日（月）に東京都立青梅総合高等学校（東京都青梅市・校長/野中繁）の生徒が河辺駅周辺地区で行う。

目 的 「障がい者、高齢者などの方々に優しいまちづくり」をめざすため、誰もが安心して商店街でお買い物を楽しんでいただける環境を確立すること。

内 容 携帯電話を利用し、障がい者、高齢者の転倒などによる要支援情報を、事前に登録頂いた店舗等へメールにて通知し、支援を要請し、見守りの仕組み構築を目指す。

日 時 8月21日（日） 11：00～14：00

場 所 青梅市立総合体育館 東京都青梅市河辺町 4-16-1

○地域見守りシステムの実証エリアは、河辺駅周辺（南北 500m×500m）。

+本件に関するお問い合わせ+++++

青梅商工会議所 ロボット産業活性化推進機構（※1） 担当 鈴木 史治

<TEL>0428-23-0113 <FAX>0428-23-1122 <HP><http://www.robot-ome.net/>

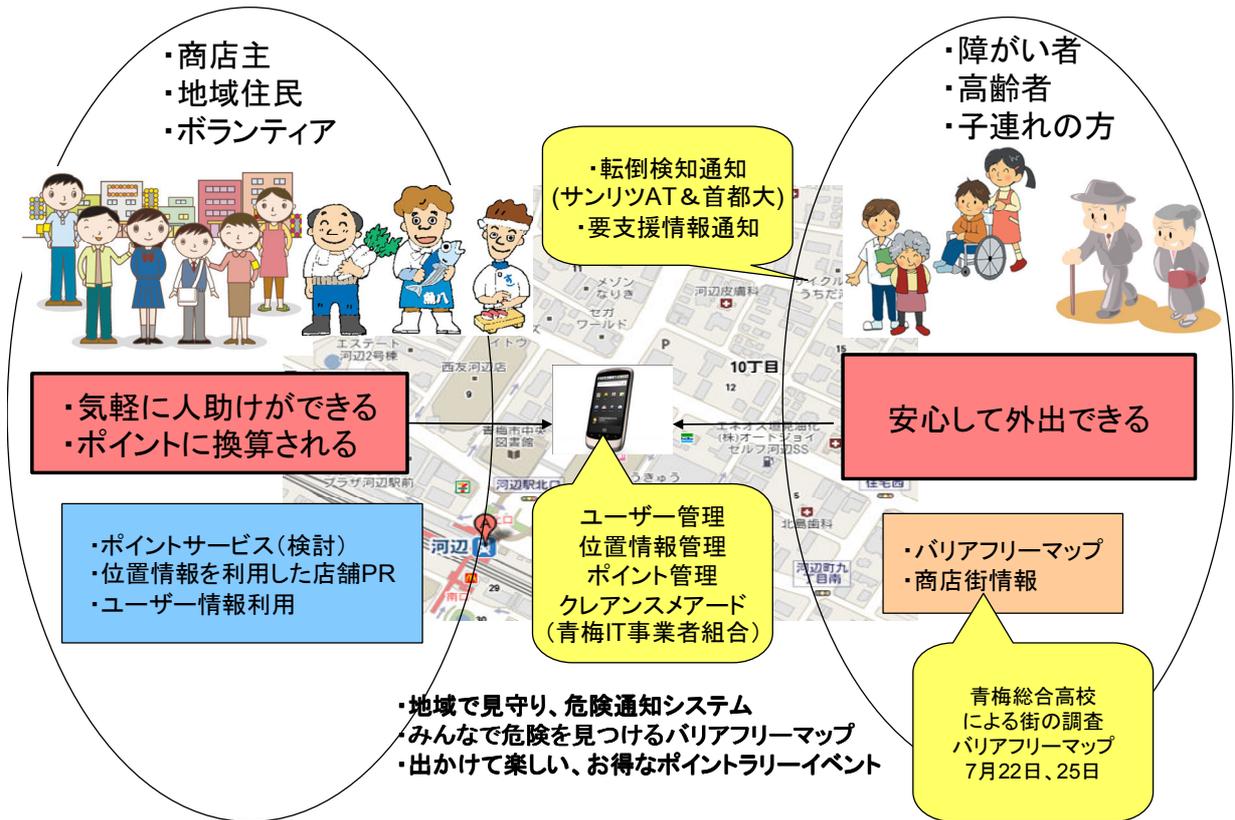
〒198-8585 東京都青梅市上町 373-1

+++++

（※1）青梅商工会議所が運営する「ロボット産業活性化推進機構」は、多摩地域のイノベーション促進のため、東京都及び（公財）東京都中小企業振興公社が実施する「多摩・産業コミュニティ活性化プロジェクト」により設立された3つの産業分野（計測・分析産業、半導体・電子デバイス産業、ロボット産業）の推進機構の1つです。

青梅商工会議所 ロボット事業 地域見守りシステム実証テスト

目的 「障がい者、高齢者などの方々に優しいまちづくり」をめざすため、誰もが安心して商店街でお買い物を楽しんでいただける環境を確立すること



内容 携帯電話を利用し、障がい者、高齢者の転倒などによる要支援情報を、事前に登録頂いた店舗等へメールにて通知し、支援を要請し、見守りの仕組み構築を目指します。

エリア 河辺駅周辺 南北 500m×500m

参画メンバー

システム開発	(株)クレンジマード (青梅IT事業者協同組合)
アプリ開発	サンリツオートメイション(株)・首都大学東京 (※2)
協力団体	河辺北大通り商店会、河辺町商業会ほか 年輪会 (車椅子ユーザー)
マップ作成	青梅総合高校

(※2)アプリ開発は、東京都 平成21年度社会的課題解決型 研究開発プロジェクト「介護者の負担軽減や要介護者の安全性向上・ア
メニティ向上に資する用具・機器の開発」にて開発したアプリケーションを活用し、社会的課題の解決を目指しております。